公益社団法人アジア研修サポート協会

役員の報酬等及び費用に関する規程

(目的及び意義)

第1条 この規程は、公益社団法人アジア研修サポート協会（以下「この法人」という。）の定款第29条の規定に基づき、役員の報酬等及び費用に関し必要な事項を定めることを目的とし、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の規定に照らし、妥当性と透明性の確保を図ることとする。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 報酬等とは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第13号で定める報酬、賞与その他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であつて、その名称のいかんを問わない。ただし、使用人兼務役員の使用人部分は含まれない。また、費用とは明確に区分されるものとする。
- (3) 費用とは、職務の遂行に伴い発生する交通費、通勤費、旅費（宿泊費含む）、手数料等の経費をいう。報酬等とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 役員には、別表第1に掲げる「役員の報酬等」で規定する報酬等を支給することができる。

(報酬等及び費用の支給方法)

第4条 月額をもって支給する報酬等は、年間報酬額を定める場合を含め、職員給与の支給日に支給する。

- 1 業務の都度支給する報酬等は、当月分を月末締めとして、職員給与の支給日に支給する。
- 2 費用は、請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また、前払いを要するものについては前もって支払うものとする。
- 3 月の途中で役員に就任したとき、または月の途中で役員を退任したときは、報酬は日割計算により支給するものとする。
- 4 報酬等および費用は、通貨をもって本人に支給する。ただし、役員からの申出があるときは、その一部又は全部を口座振替の方法により支払うことができる。また、税金・社会保険料および本人から申し出のあった立替金・積立金等は控除して支給する。

(改廃)

第5条 この規程の改廃は、社員総会の決議を経て行う。

(補則)

第6条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事会の決議によって定めるものとする。

附則

この規程は、2020年8月28日から施行する。（2020年8月28日社員総会議決）

附則

この改正は、2023年9月1日から施行する。（2023年8月9日社員総会議決）

附則

この改正は、2024年8月20日から施行する。（2024年8月20日社員総会議決）

附則

この改正は、2025年6月1日から施行する。（2025年5月19日社員総会議決）

別表第1 役員の報酬等

役員報酬等の額を次の通り定める。

理事	各年度の報酬等の総額が2,400,000円の範囲内において、理事会で承認を得た額
	理事会または社員総会へ出席の都度、一人10,000円
監事	決算監査業務の都度、一人30,000円
	理事会または社員総会へ出席の都度、一人10,000円